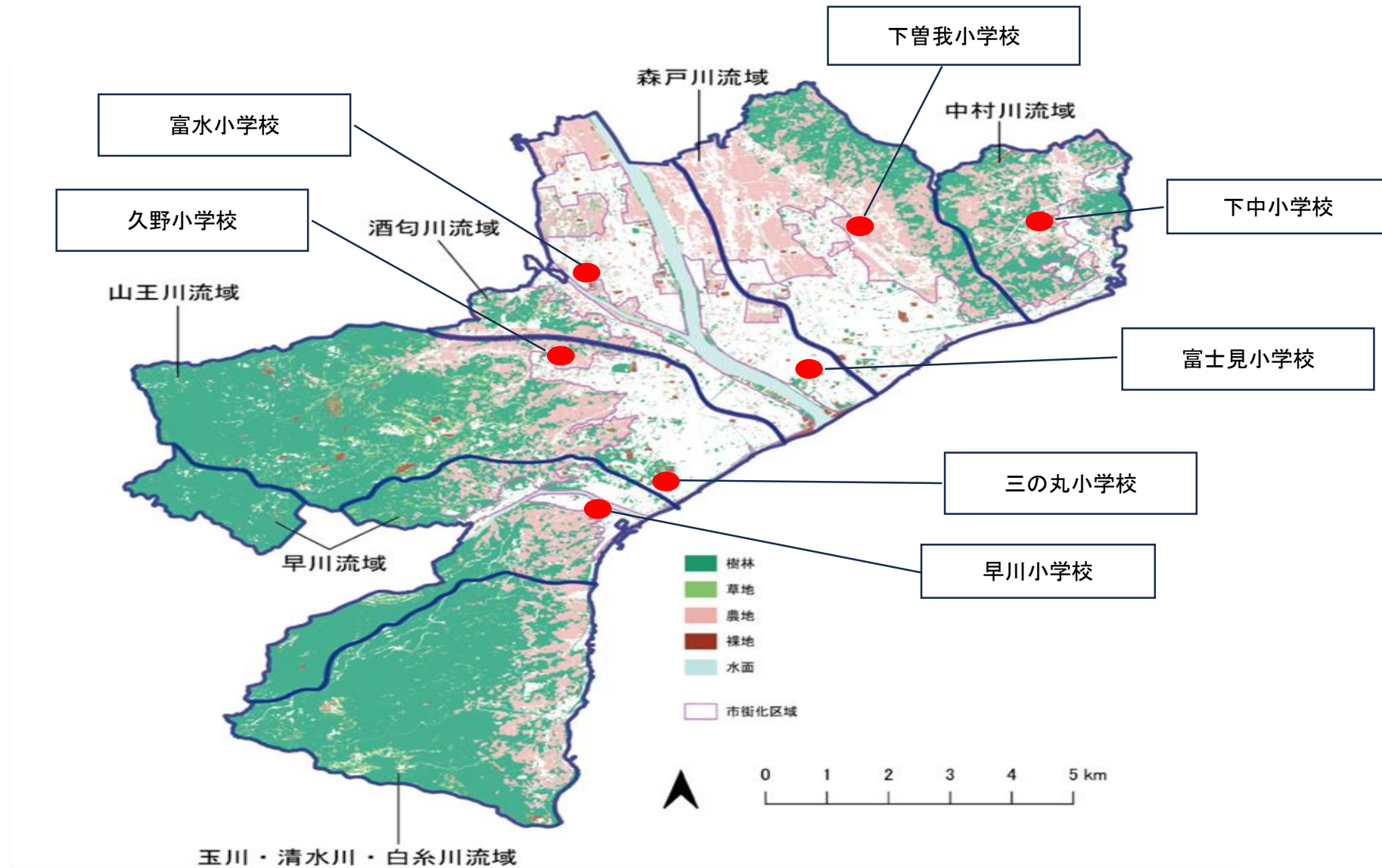


みどりに関する小学生対象のアンケート調査結果について

1 実施概要

項 目	内 容
対 象	小田原市内小学校 7 校（下曾我小学校、下中小学校、早川小学校、三の丸小学校、富士見小学校、久野小学校、富水小学校）に在籍する小学 5 年生 379 人
対象校選定理由	小田原市域を流域という視点で 6 つに分け（早川、山王川、酒匂川、狩川、森戸川、中村川）、その流域付近に立地している 6 校、及び小田原の中心市街地に立地している 1 校を選定。 流域という視点で選定した理由は、近年、自然災害が頻発化しており、河川整備だけでなく、緑地や公園による雨水浸透・貯留機能（グリーンインフラ）を活用する流域治水が重要視されていることから、今回の計画改訂では、流域を踏まえた地域別計画を検討していくため。
実 施 方 法	QRコード付きのアンケート依頼書を対象校に送付し、学校で使用しているタブレットからグーグルフォームで回答、及び配布したアンケート用紙を学校から回収
実 施 期 間	令和 7 年 10 月 20 日（月）～令和 7 年 12 月 1 日（月）

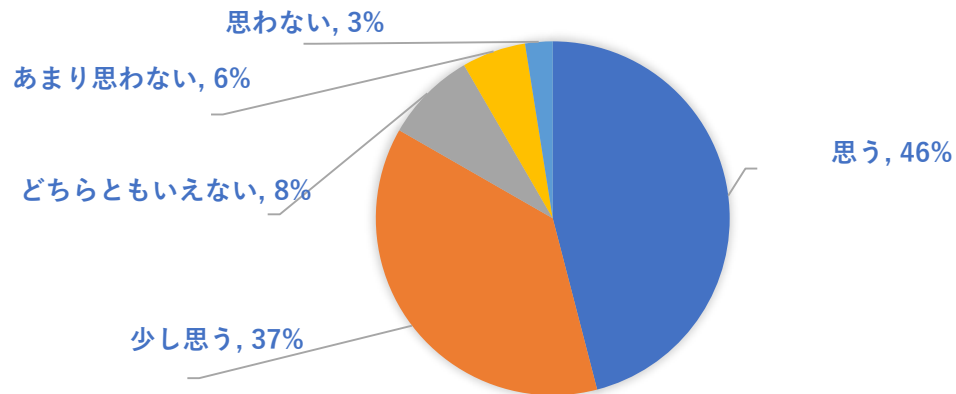
2 対象校の位置図



3 集計結果

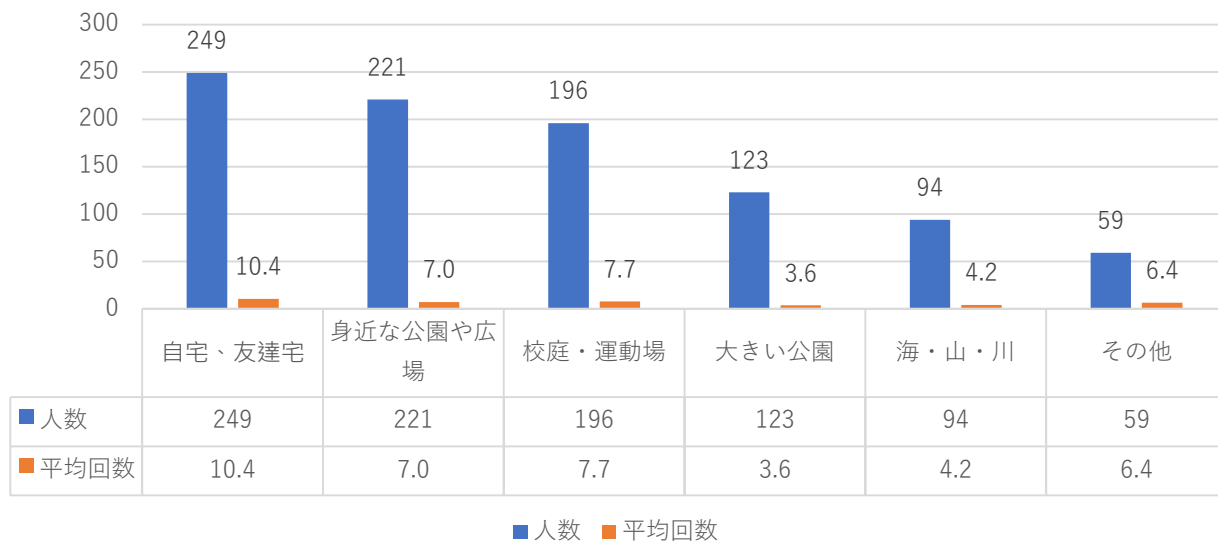
(1) 全体

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。(1つ選んでください)



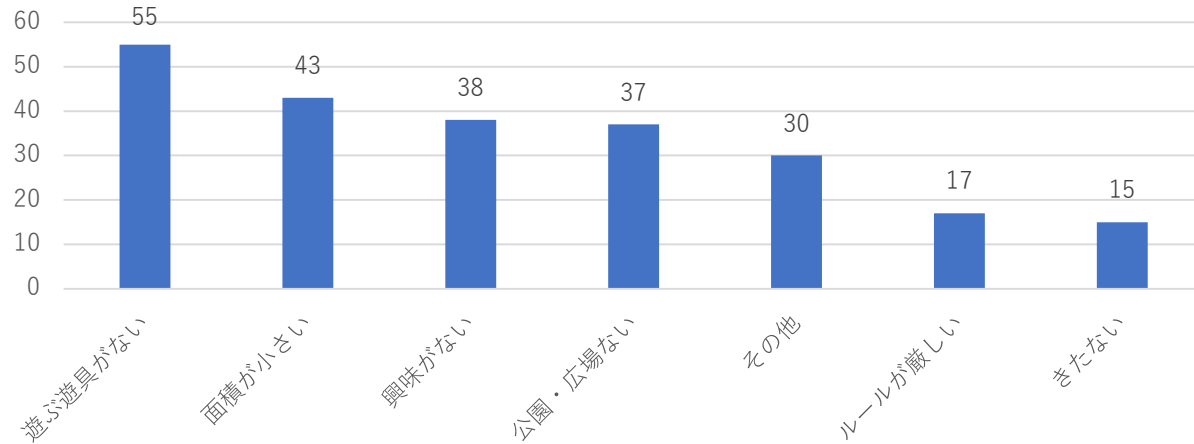
- ・「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答した割合は約8割であった。

問2 いつもどこで遊んでいますか。(複数回答可)



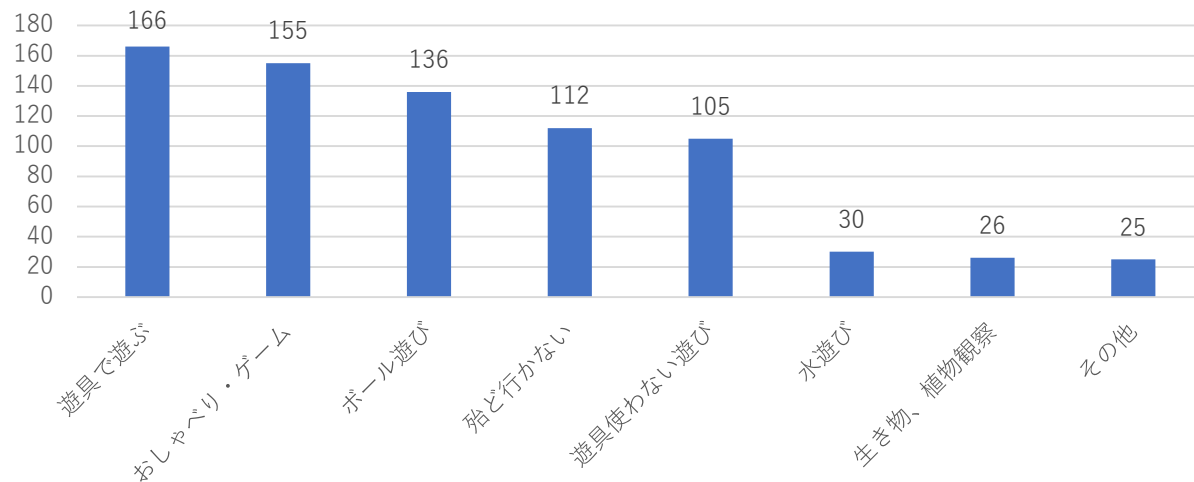
- ・「自宅・友達宅」と回答した方が最も多く、次いで、「身近な公園や広場」という結果だった。
- ・一か月平均回数は、最も多いのは「自宅・友達宅」が10.4回、次いで「校庭・運動場」7.7回であった。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
（問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



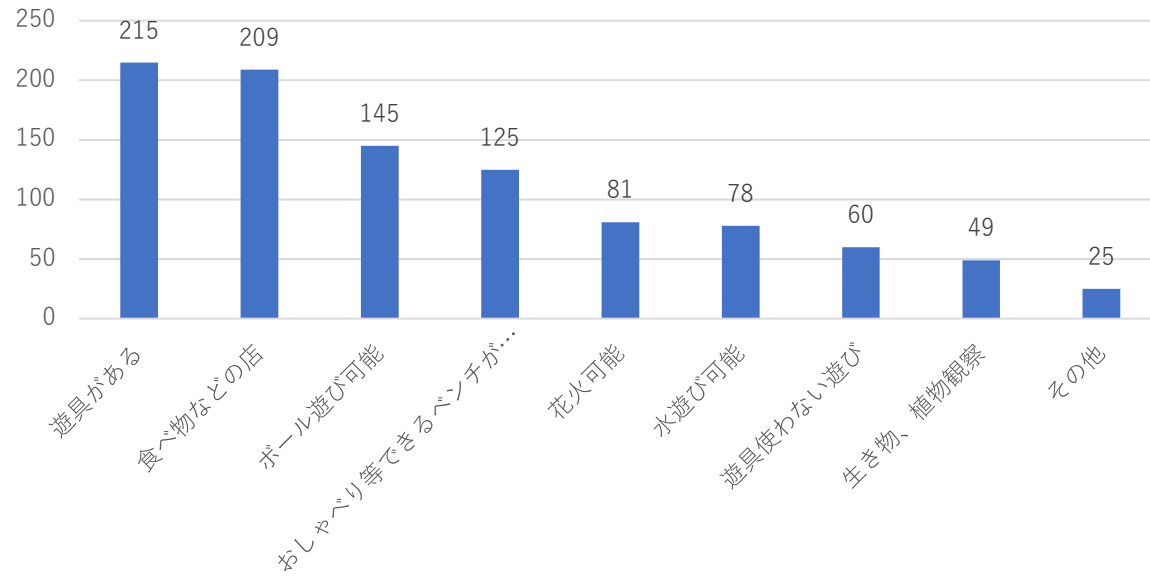
- ・身近な公園・広場で遊ばない理由は、「遊ぶ遊具がない」と回答した方が最も多く、次いで「面積小さい」という結果だった。

問4 公園に行ったときにどんなことをしていますか（複数回答可）



- ・「遊具で遊ぶ」と回答した方が最も多く、次いで、「おしゃべり・ゲーム」という結果だった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- 「遊具である」と回答した方が最も多く、次いで、「食べ物などのお店」という結果だった。

(2) 学校別

【下曾我小学校（回答数：23人）】

・下曾我小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率
(通学区内)

約45%

公園（学校から半径約1,000m内）

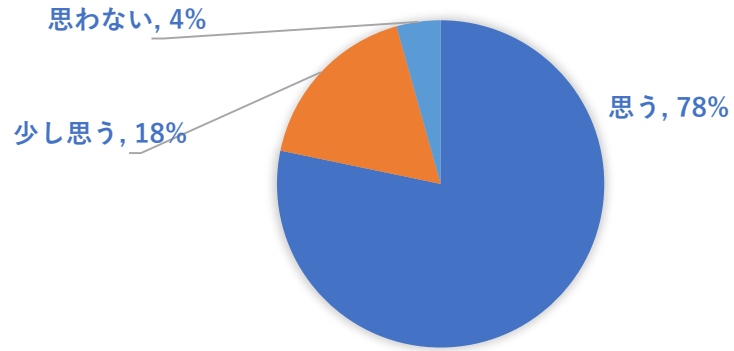
公園名	面積	主な遊具
光海公園	1,200m ²	鉄棒、複合遊具
光海中央公園※	1,000m ²	ブランコ
曾我神戸公園	930m ²	
光海橋公園	550m ²	ブランコ・複合遊具



※光海中央公園

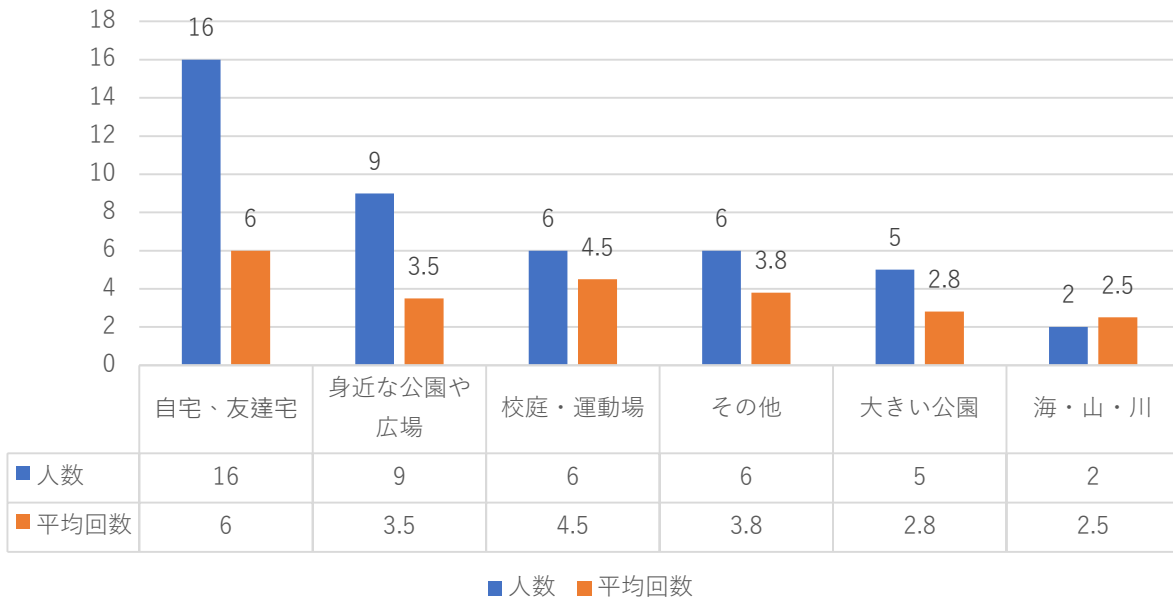
問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）

- ・小学校周辺は緑被率が高い地域であり、アンケート結果においても、約9割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

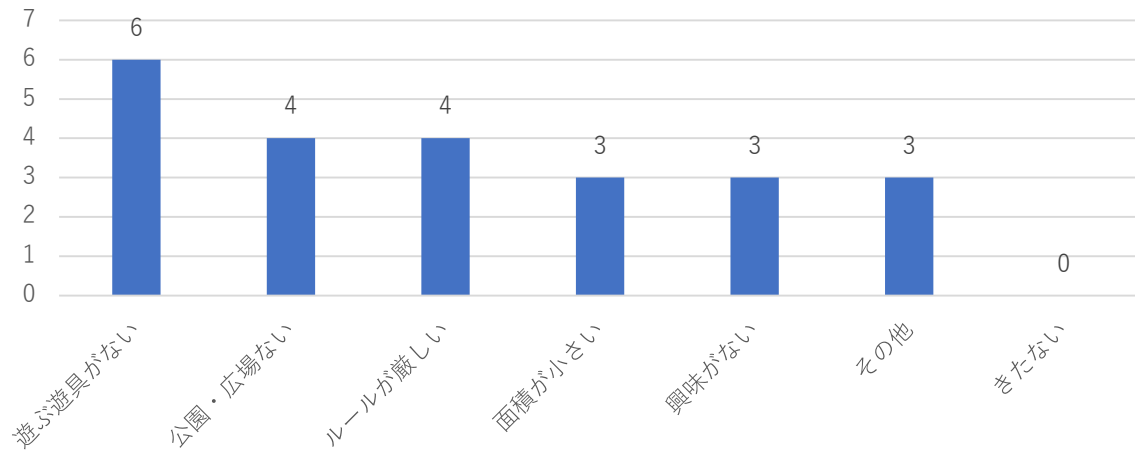


問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）

- ・小学校周辺（半径約1,000m）には、4つの街区公園が配置されているが、最も多かったのは「自宅・友達宅」、次いで「身近な公園や広場」という結果でした。
- ・4つの街区公園は広さが約1,000㎡の公園が3つ、550㎡の公園が1つ配置されている。

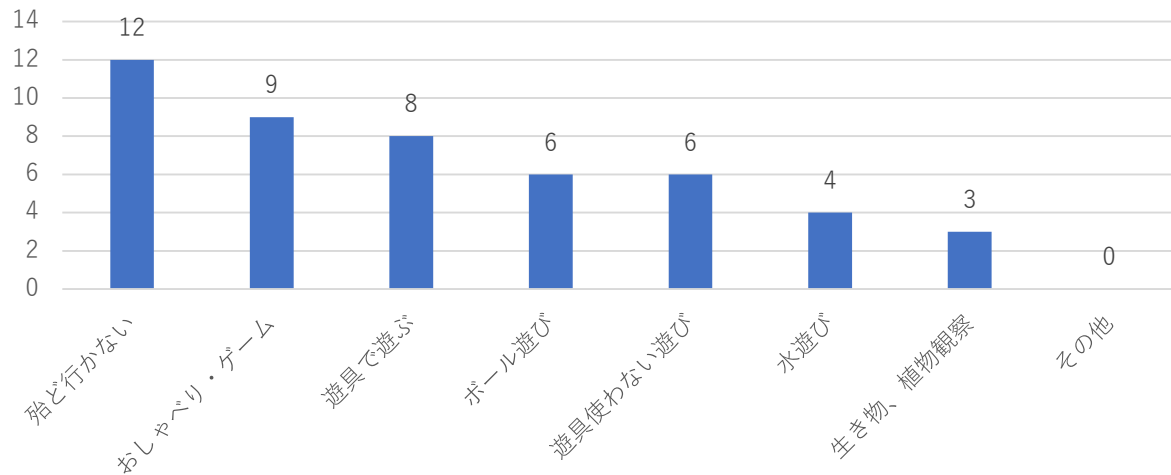


問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
 （問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



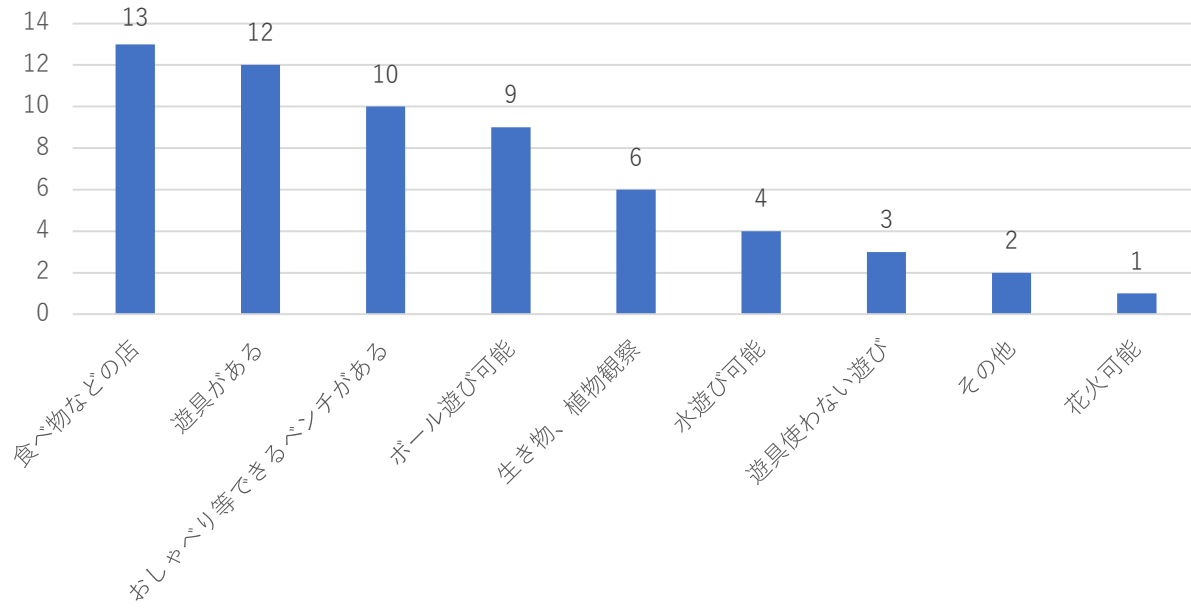
- ・「遊ぶ遊具がない」と回答した方が最も多かった。
- ・小学校周辺の4つの公園には、1つの公園を除き、遊具（ブランコ・鉄棒・複合遊具等）が設置されている。
- ・利用者ニーズに合った遊具が設置されていない可能性が考えられる。

問4 公園に行ったときにどんなことをしてますか（複数回答可）



- ・「殆ど行かない」と回答した方が最も多く、次いで「おしゃべり・ゲーム」という結果だった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- 「食べ物などの店」と回答した方が最も多く、次いで「遊具がある」という結果だった。
- 「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。

【下中小学校（回答数：47人）】

- ・下中小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率（通学区内） 公園（学校から半径約1,000m内）

約51%

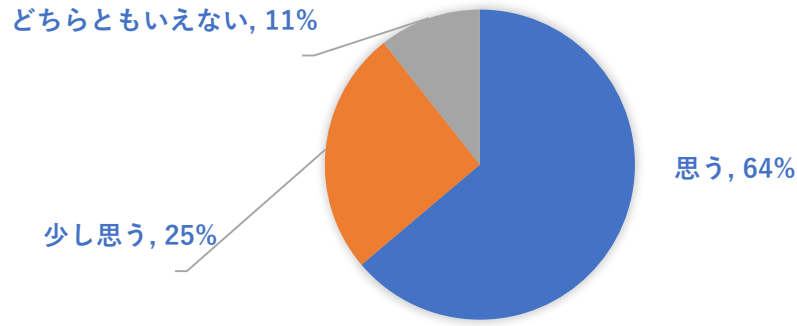
公園名	面積	主な遊具
下小竹公園	2,860㎡	ブランコ・滑り台
小船森公園※	2,080㎡	ブランコ・滑り台
中村原第二公園	1,830㎡	ブランコ・複合遊具
小船永福公園	730㎡	ブランコ・滑り台
中村原第一公園	320㎡	ブランコ・複合遊具
小船第一公園	210㎡	砂場



※小船森公園

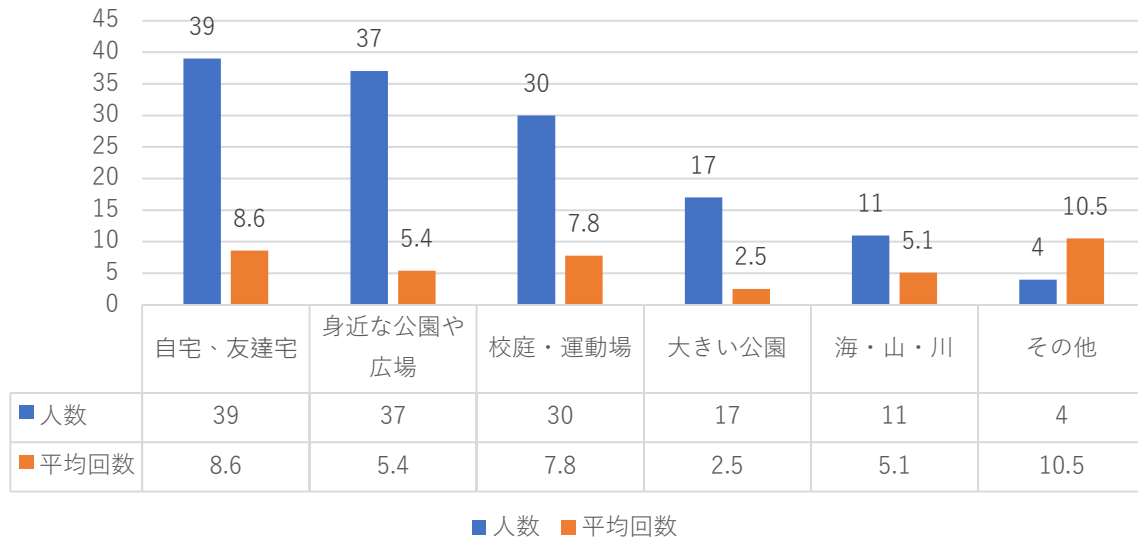
問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）

- ・ 小学校周辺は緑被率が高い地域であり、アンケート結果においても、約9割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

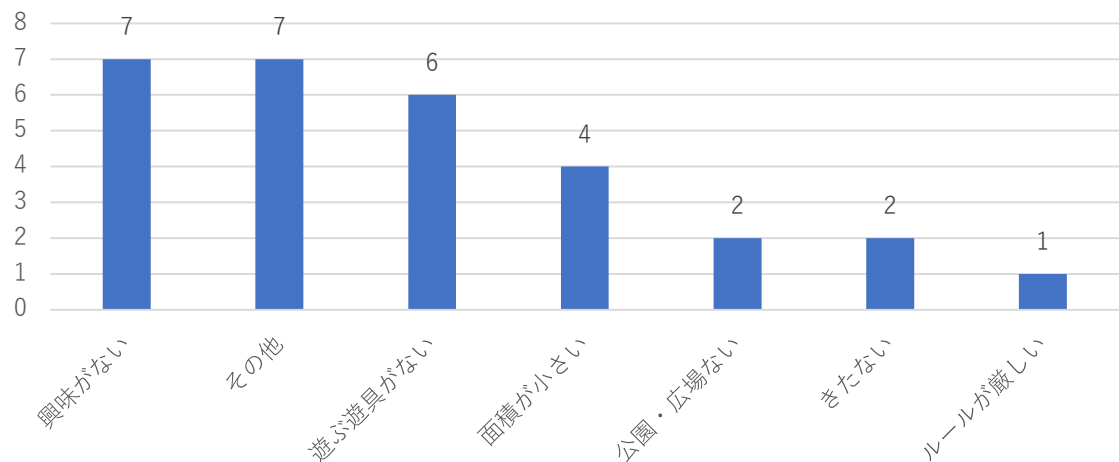


問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）

- ・ 小学校周辺（半径約1,000m）には、6つの街区公園が配置されているが、最も多かったのは「自宅・友達宅」次いで「身近な公園や広場」という結果でした。
- ・ 6つの街区公園は広さが1,800㎡以上の公園が3つ、730㎡の公園が1つ、400㎡以下の公園が2つ配置されている。

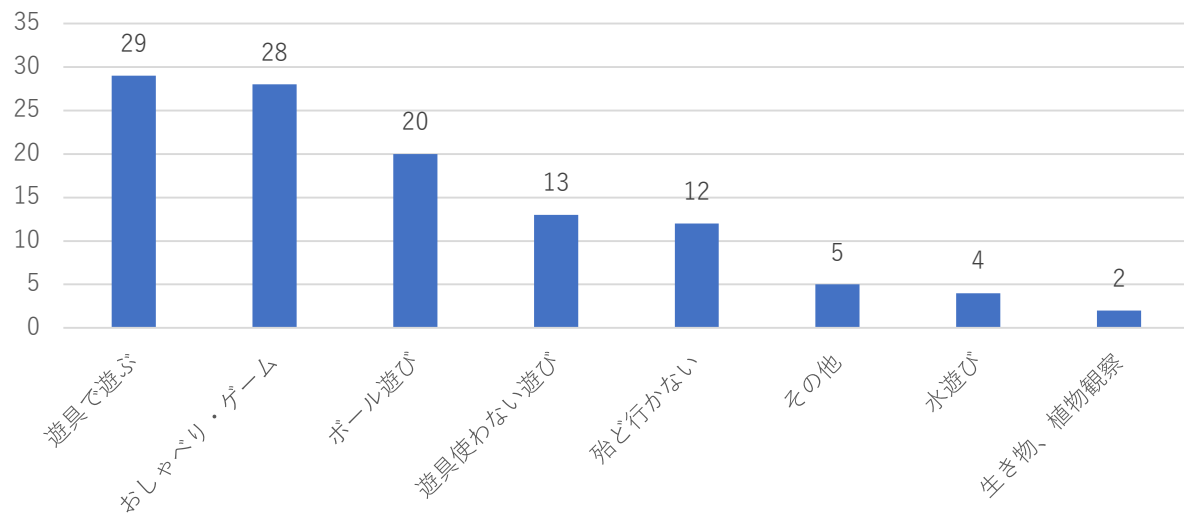


問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
（問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



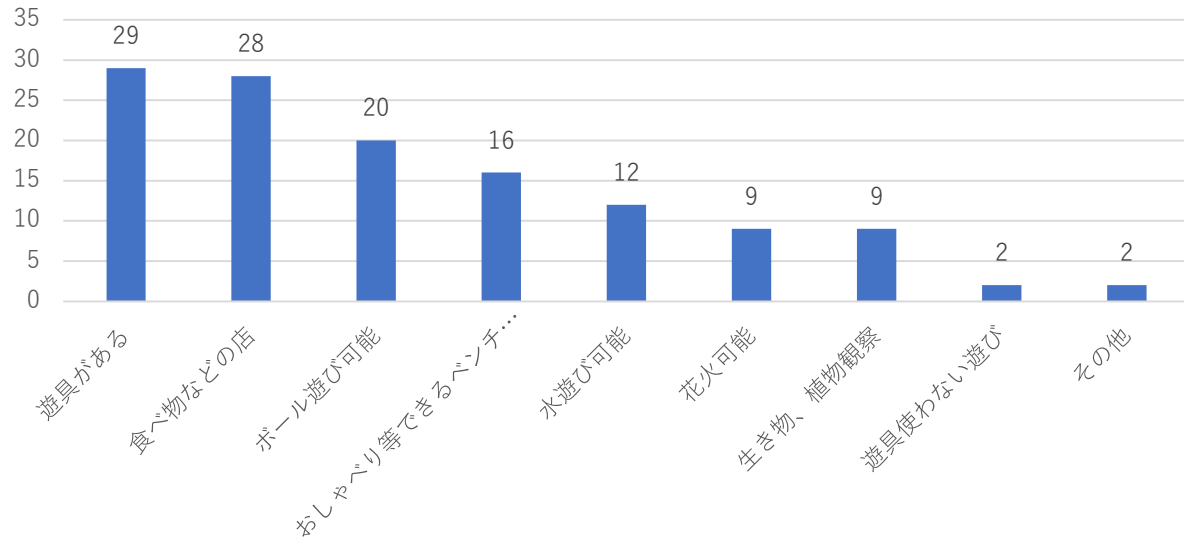
- ・「興味がない」と回答した方が最も多く、次いで「遊ぶ遊具がない」と回答した方が多かった。
- ・小学校周辺の6つの公園には、全ての公園に遊具（ブランコ・砂場・複合遊具等）が設置されている。
- ・利用者ニーズに合った遊具が設置されていない可能性が考えられる。

問4 公園に行ったときにどんなことをしてますか（複数回答可）



- ・「遊具で遊ぶ」と回答した方が最も多く、次いで「おしゃべり・ゲーム」という結果だった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- 「遊具がある」と回答した方が最も多く、次いで「食べ物などの店」という結果だった。
- 「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。

【早川小学校（回答数：24人）】

- ・早川小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率
(通学区内)

公園（学校から半径約1,000m内）

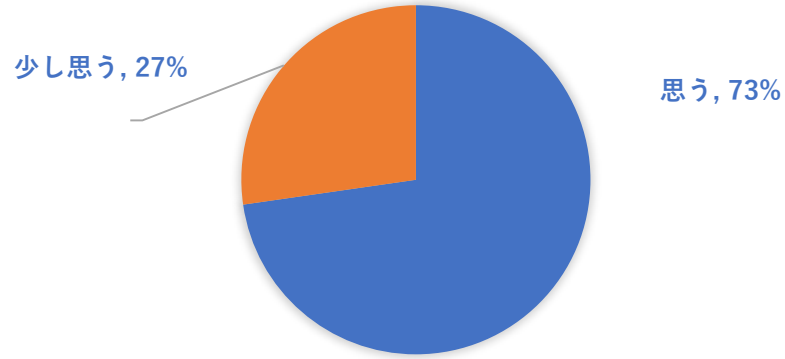
約57%

公園名	面積	主な遊具
河原公園	4,550㎡	ブランコ・滑り台
山根公園※	2,520㎡	ブランコ・滑り台
大窪公園	2,010㎡	ブランコ・滑り台
南板橋公園	1,260㎡	ブランコ・複合遊具



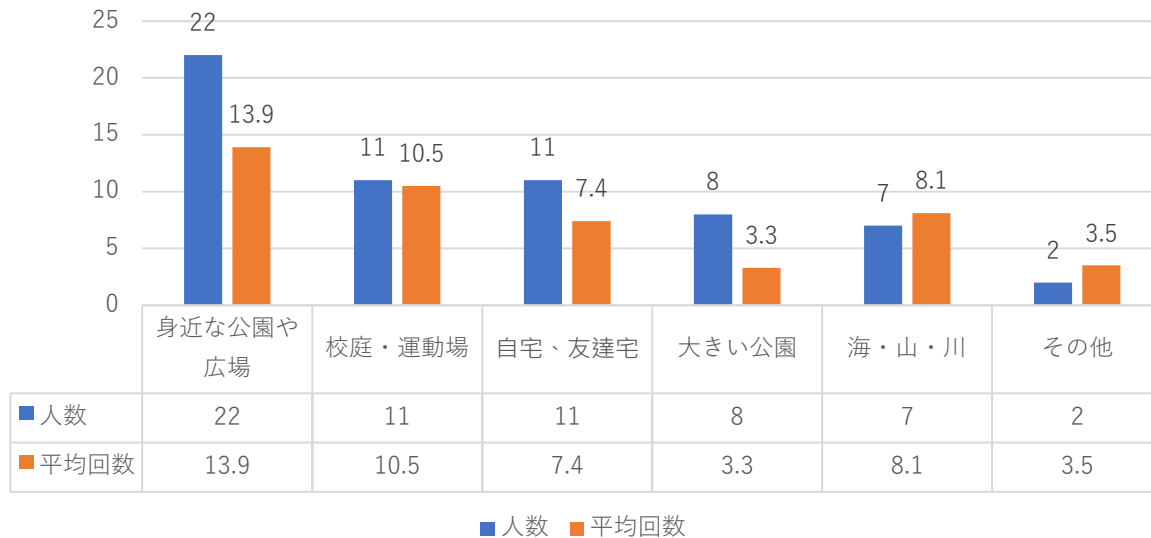
※山根公園

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）



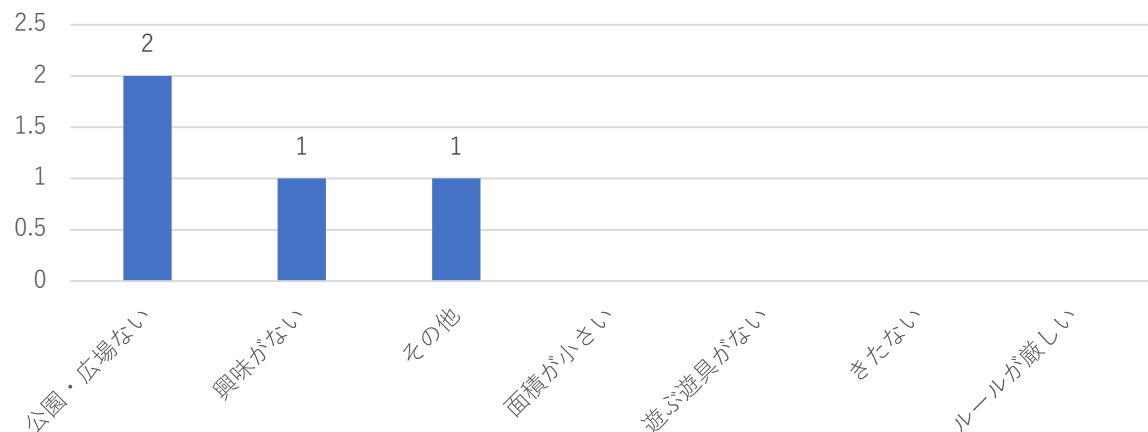
- ・ 小学校周辺は緑被率が高い地域であり、アンケート結果においても、全ての方が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）



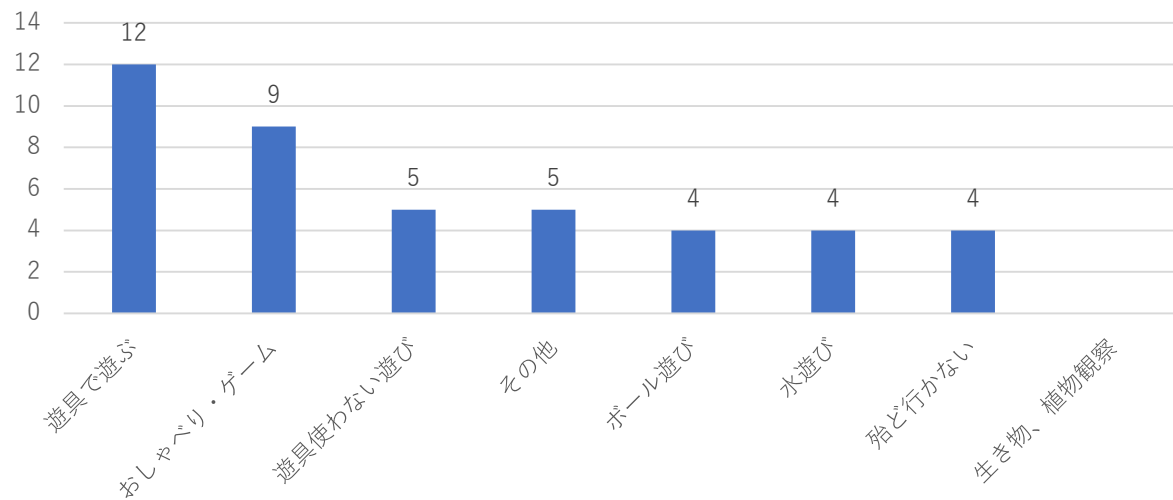
- ・ 小学校周辺（半径約1,000m）には、4つの街区公園が配置されており、最も多かったのは「身近な公園や広場」次いで「自宅・友達宅」、「校庭・運動場」と結果でした。
- ・ 4つの街区公園のうち、広さ2,000㎡以上のは公園が3つ配置されており、約1,300㎡の公園が1つ配置されている。
- ・ 他の地域と比較し、面積の広い公園が配置されている。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
（問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



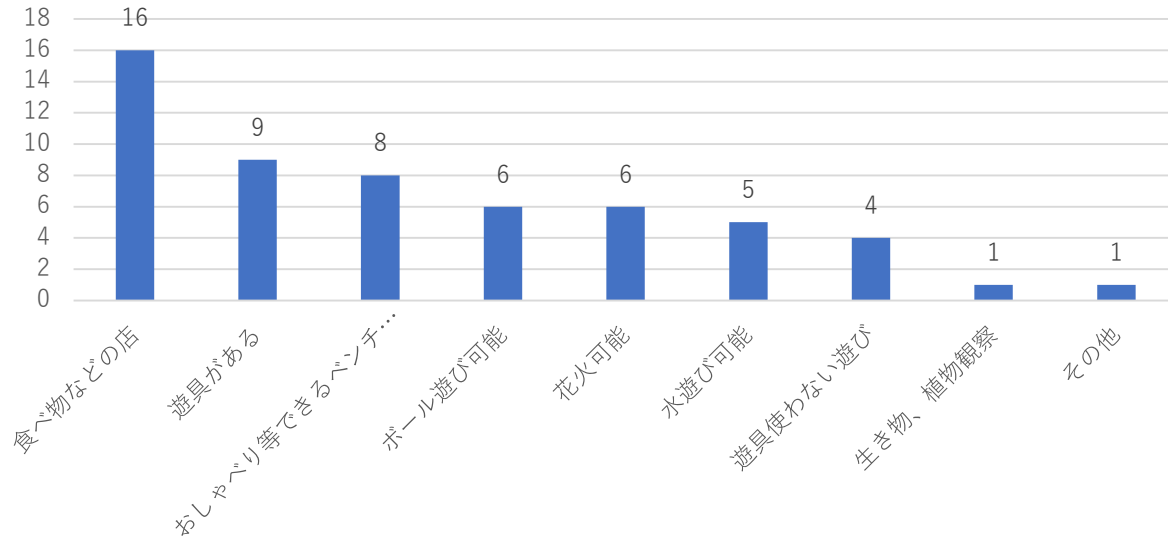
- ・「公園・広場がない」と回答した方が最も多かった

問4 公園に行ったときにどんなことをしていますか（複数回答可）



- ・「遊具で遊ぶ」と回答した方が最も多く、次いで「おしゃべり・ゲーム」という結果だった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



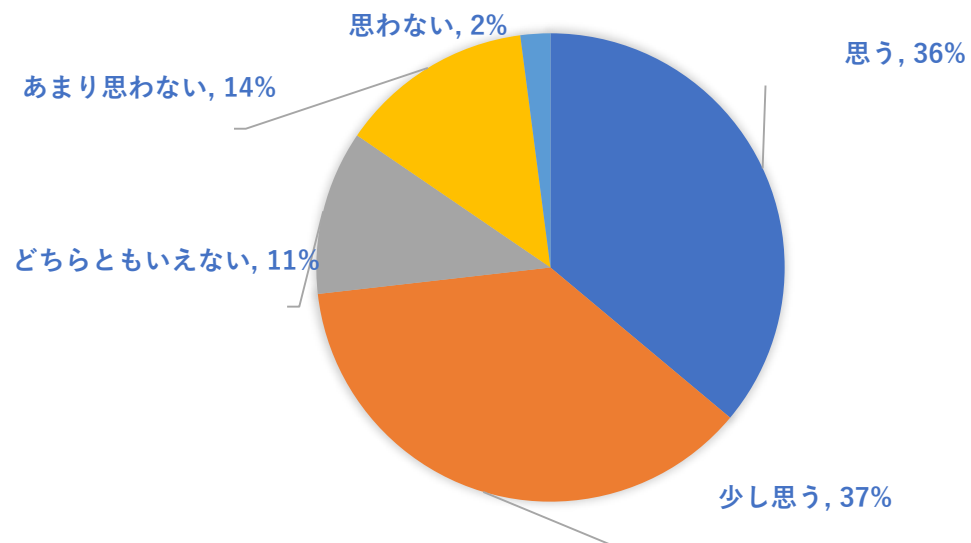
- 「食べ物などの店」と回答した方が最も多く、次いで「遊具がある」という結果だった。
- 「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。

【三の丸小学校（回答数：97人）】

- ・三の丸小学校周辺の緑被率、及び公園

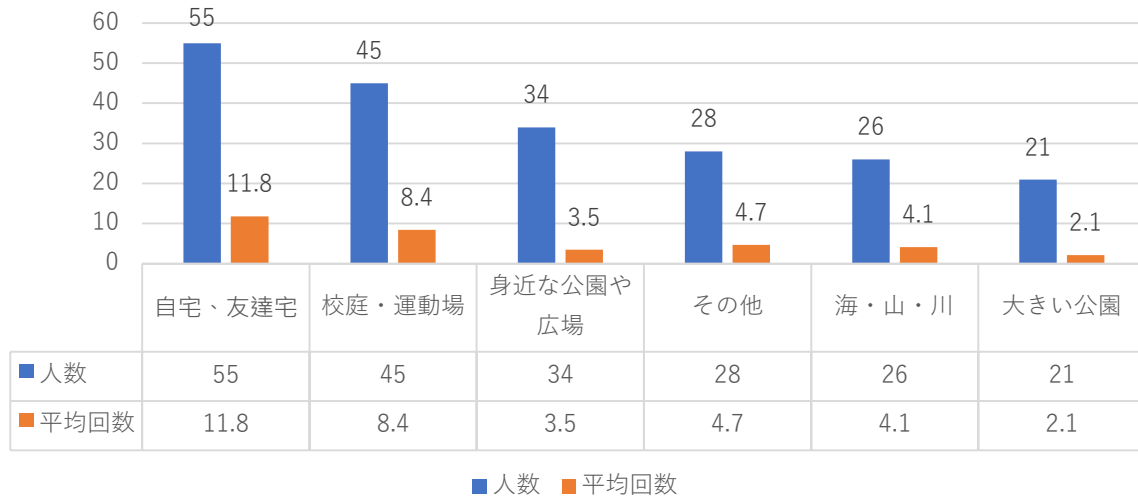
緑被率 (通学区内)	公園（学校から半径約1,000m内）		
約18%	公園名	面積	主な遊具
	小田原城址公園	110,000㎡	なし

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）



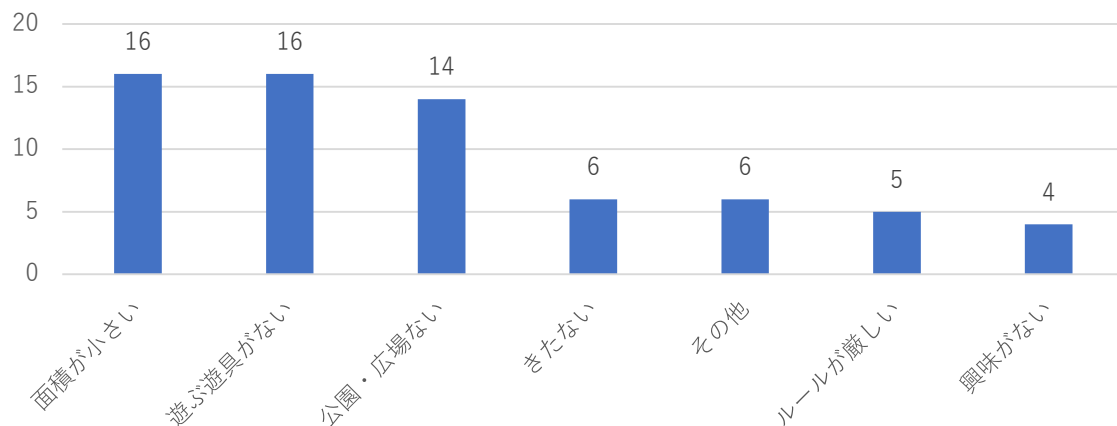
- ・小学校周辺は緑被率が低い地域であったが、アンケート結果においては、約7割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。
- ・なお、約2割の方が「あまり思わない」、「思わない」と回答している。

問2 いつもどこで遊んでいますか。(複数回答可)



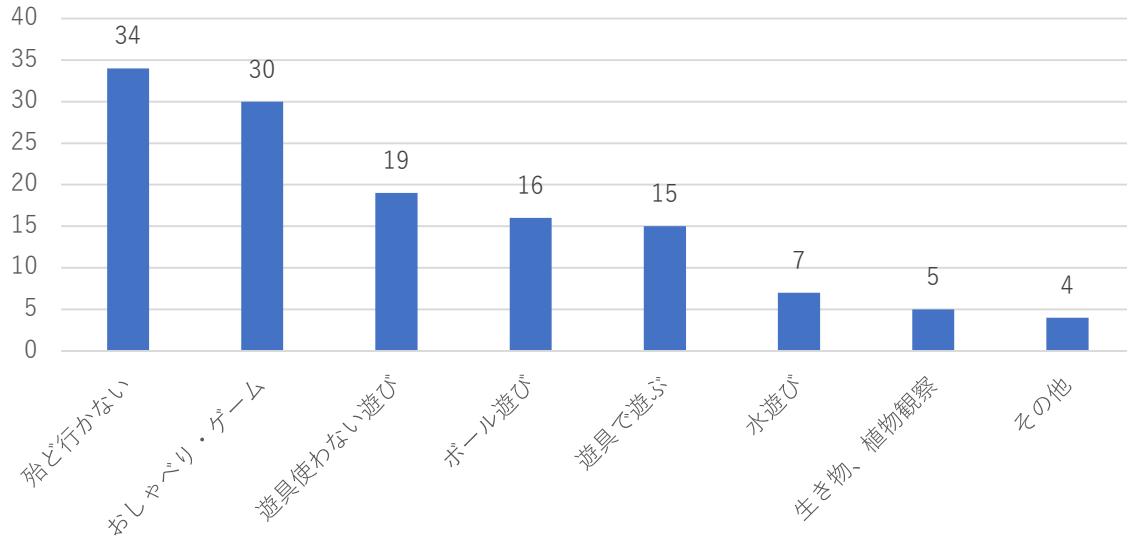
- ・ 小学校周辺（半径約1,000m）には、街区公園はなく、総合公園である城址公園が配置されている。
- ・ 最も多かったのは「自宅・友達宅」、次いで「校庭・運動場」と結果でした。
- ・ 小学校周辺に街区公園がないため、「校庭・運動場」で遊ぶ子が多いと考えられる。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は(複数回答可) (問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可)



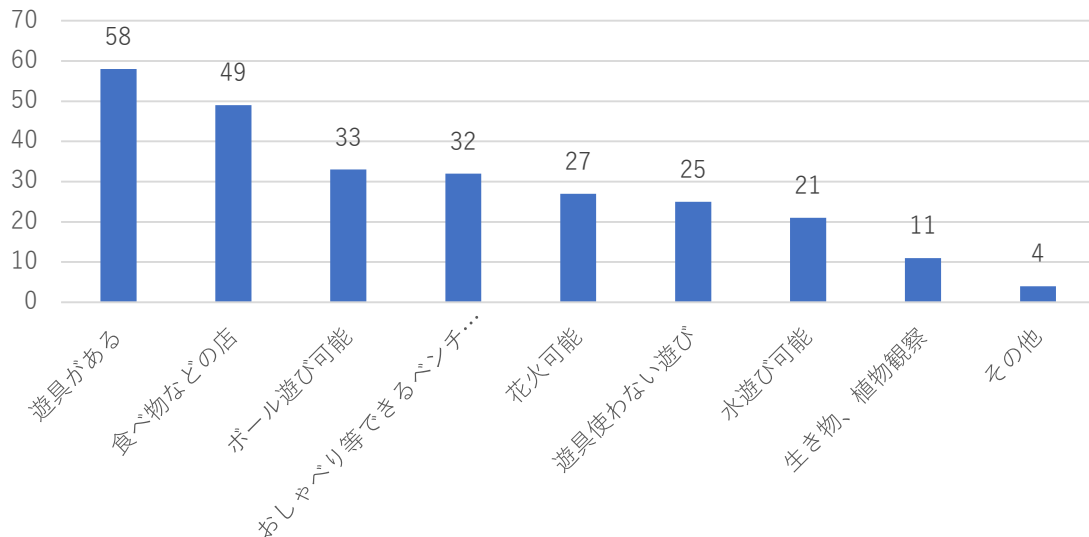
- ・ 「遊ぶ遊具がない」、「小さい」と回答した方が最も多かった。

問4 公園に行ったときにどんなことをしていますか（複数回答可）



- ・「殆ど行かない」と回答した方が最も多く、次いで「おしゃべり・ゲーム」という結果だった。
- ・小学校周辺に街区公園がないということが結果に反映されている。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- ・「遊具がある」と回答した方が最も多く、次いで「食べ物などの店」という結果だった。
- ・「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。
- ・小学校周辺に街区公園がないため、「遊具がある」という回答が多かったと考えられる。

【富士見小学校（回答数：66人）】

- ・富士見小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率
(通学区内)

公園（学校から半径約1,000m内）

約10%

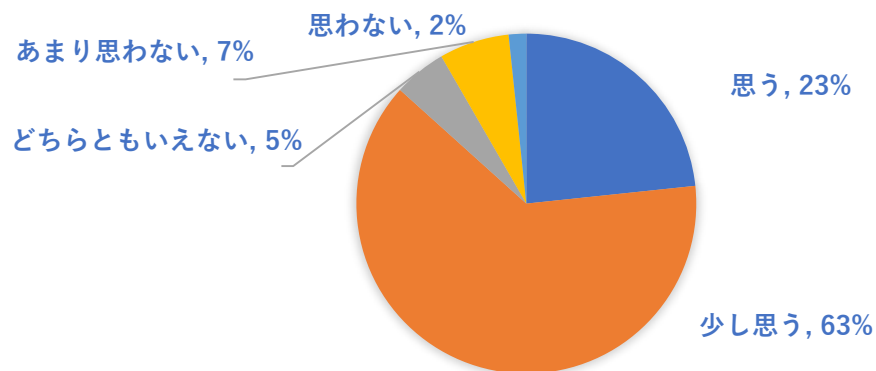
公園名	面積	主な遊具
南鴨宮富士見公園	6,800㎡	砂場・複合遊具
南鴨宮新田公園	4,000㎡	ブランコ・鉄棒
南鴨宮駅前公園※	2,600㎡	ブランコ・鉄棒
西酒匂大道公園	2,430㎡	ブランコ・滑り台
酒匂第五公園	240㎡	ブランコ・滑り台
酒匂第六公園	220㎡	ブランコ・砂場
酒匂第四公園	210㎡	ブランコ・滑り台
酒匂第二公園	150㎡	ブランコ・砂場



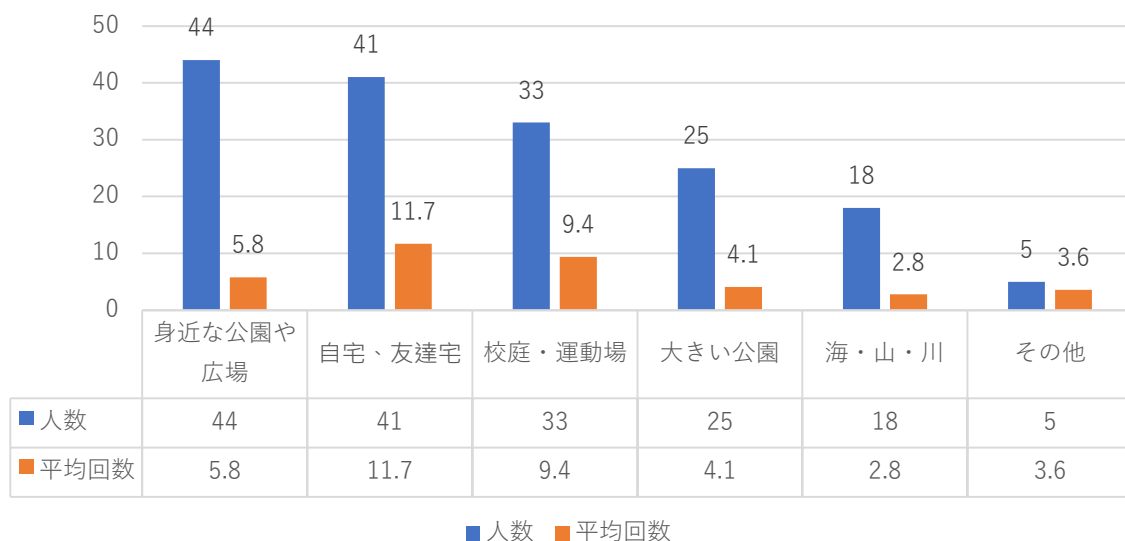
※南鴨宮駅前公園

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）

- ・小学校周辺は緑被率が低い地域であるが、アンケート結果においては、約8割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

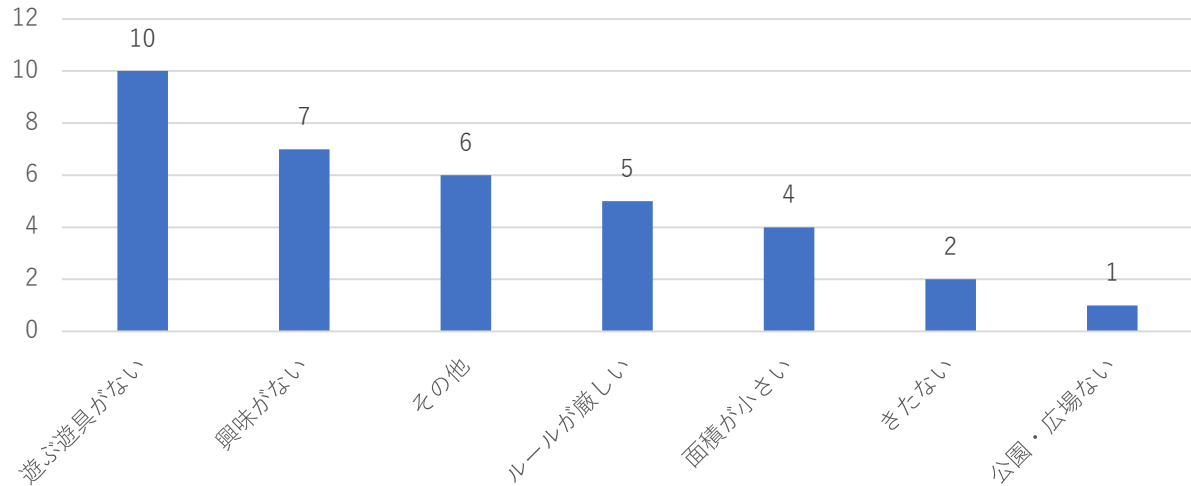


問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）



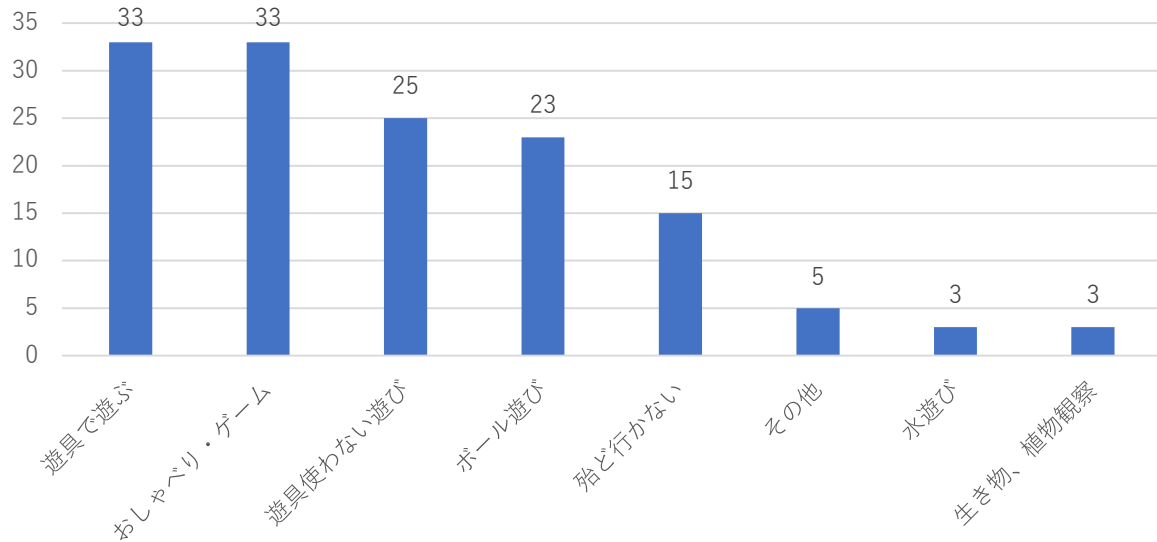
- ・小学校周辺（半径約1,000m）には、8つの街区公園が配置されており、最も多かったのは「身近な公園や広場」次いで「自宅・友達宅」と結果でした。
- ・8つの街区公園のうち、広さ2,000㎡以上の公園が4つ配置されており、広さ300㎡以下の公園が4つ配置されている。
- ・他の地域と比較し、面積の広い公園が配置されている。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
 （問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



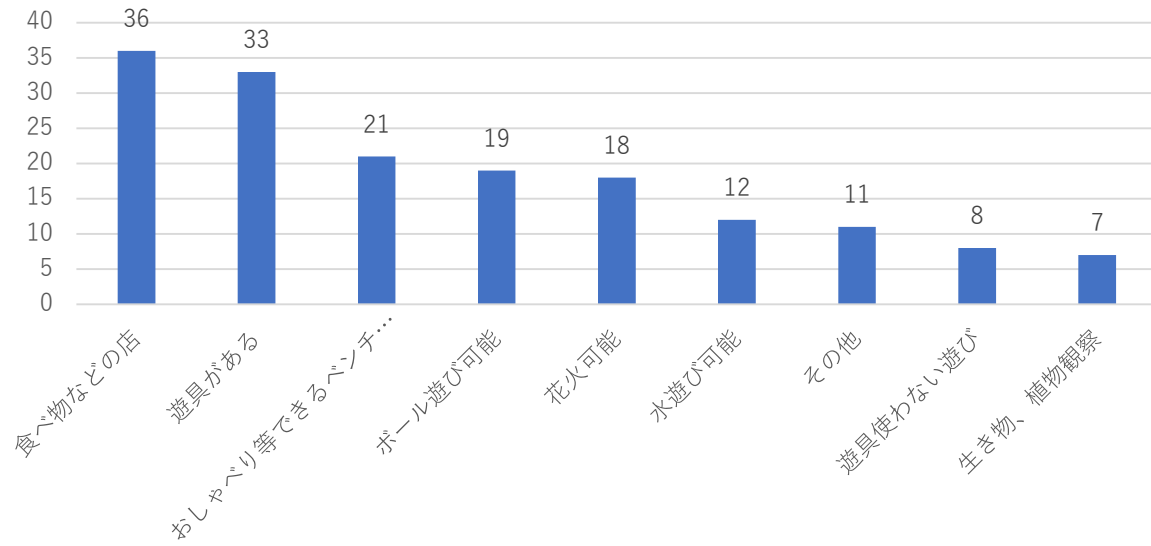
- ・「遊ぶ遊具がない」と回答した方が最も多く、次いで「興味がない」という結果だった。

問4 公園に行ったときにどんなことをしていますか（複数回答可）



- ・「遊具で遊ぶ」、「おしゃべり・ゲーム」と回答した方が同数で最も多かった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- ・「食べ物などの店」と回答した方が最も多く、次いで「遊具がある」という結果だった。
- ・「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。

【久野小学校（回答数：42人）】

- ・久野小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率
(通学区内)

公園（学校から半径約1,000m内）

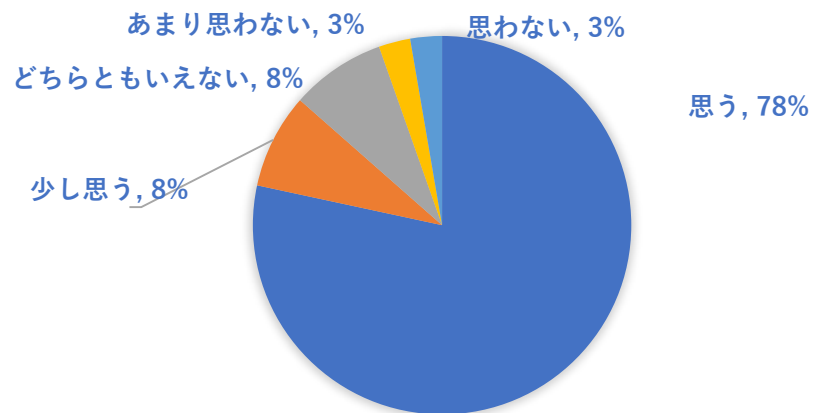
約80%

公園名	面積	主な遊具
久野兔河原公園※	1,800㎡	複合遊具・砂場
久野水神公園	1,600㎡	ブランコ・滑り台



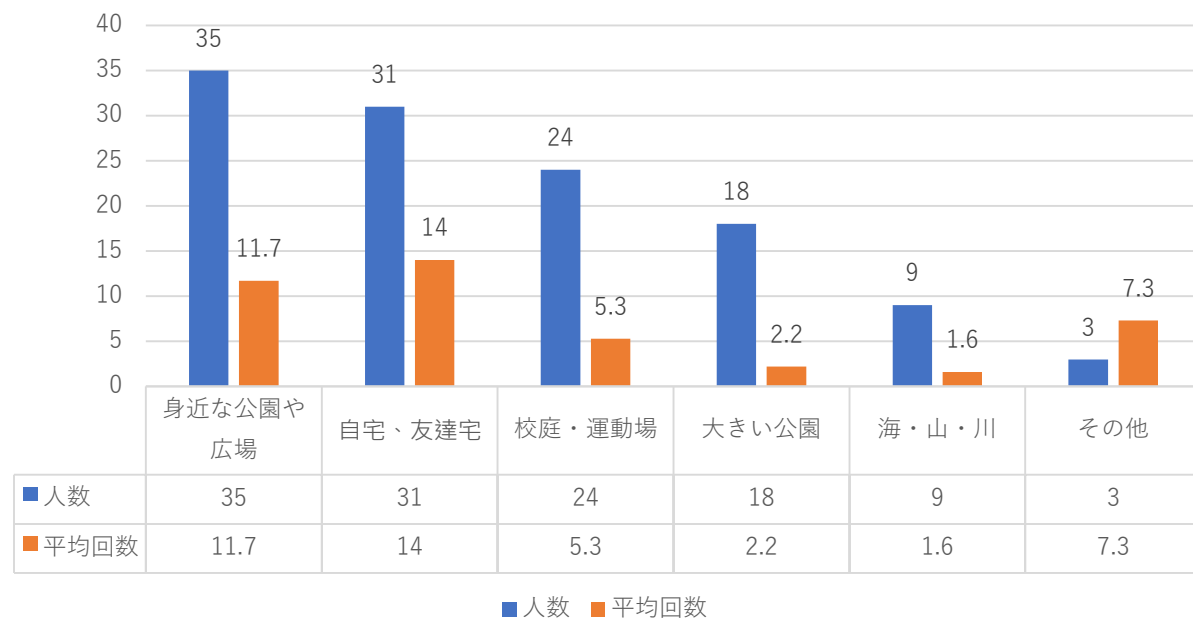
※久野兔河原公園

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）



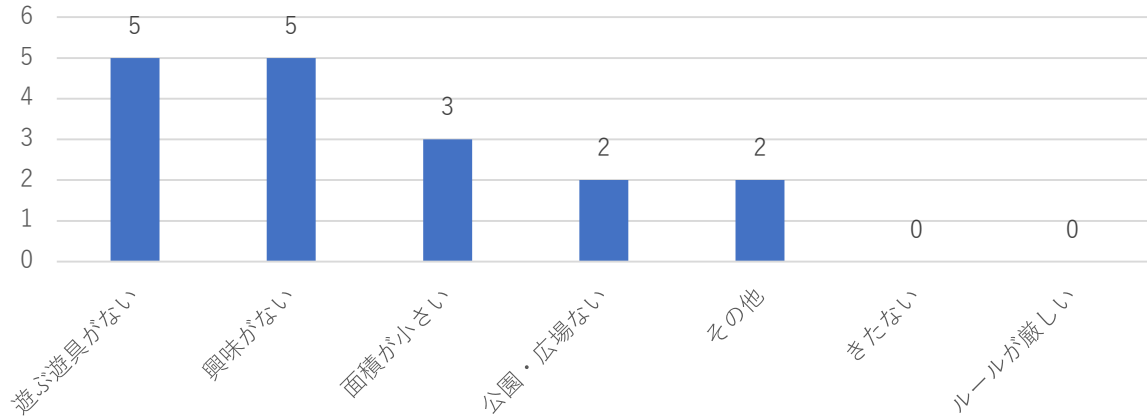
- ・ 小学校周辺は緑被率が高い地域であり、アンケート結果においても、約9割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）



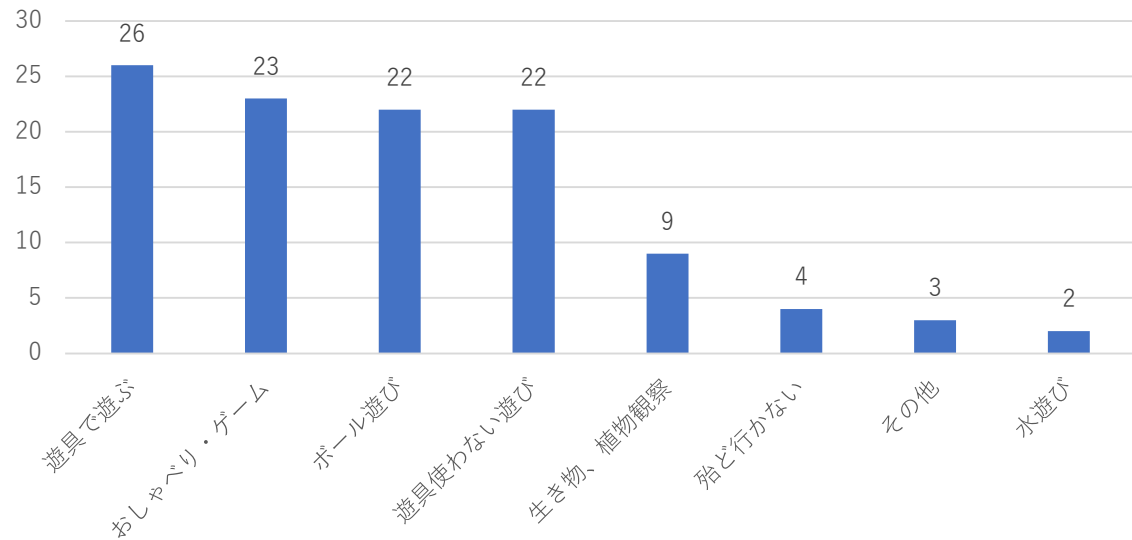
- ・ 小学校周辺（半径約1,000m）には、2つの街区公園が配置されており、最も多かったのは「身近な公園や広場」次いで「自宅・友達宅」と結果でした。
- ・ 1,500㎡以上の公園が2つ配置されている。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
 （問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



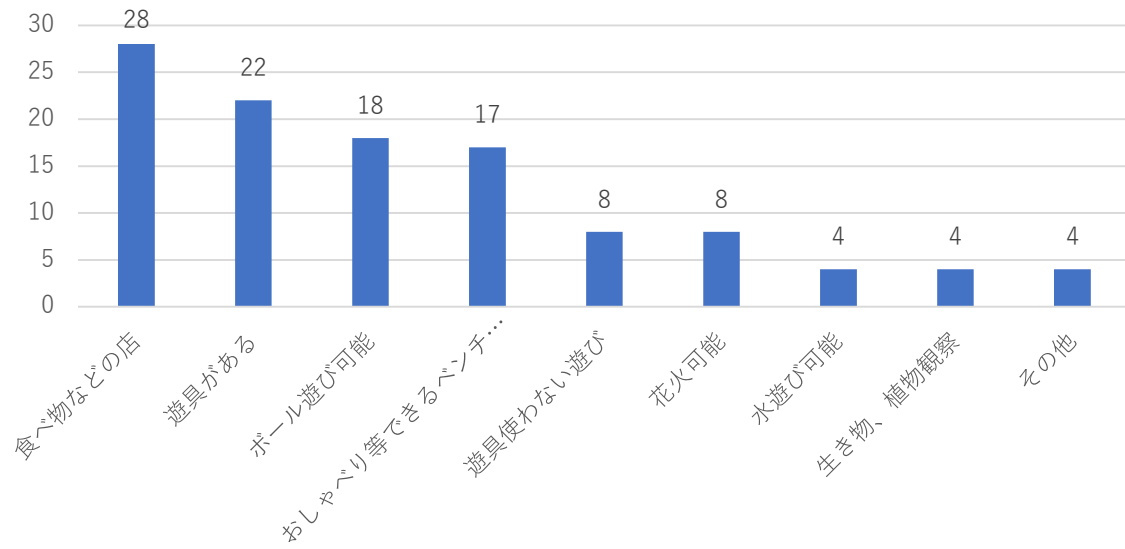
- ・「遊ぶ遊具で遊ぶ」、「興味がない」と回答した方が最も多かった。

問4 公園に行ったときにどんなことをしてますか（複数回答可）



- ・「遊具で遊ぶ」と回答した方が最も多く、次いで「おしゃべり・ゲーム」と回答した方が多かった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- 「食べ物などの店」と回答した方が最も多く、次いで「遊具がある」という結果だった。
- 「食べ物などの店」という回答から、休日にキッチンカーなどの出店をすることで、利便性の向上、公園の魅力アップ、地域活性化に繋がる可能性がある。

【富水小学校（回答数：80人）】

- ・富水小学校周辺の緑被率、及び公園

緑被率
(通学区内)

公園（学校から半径約1,000m内）

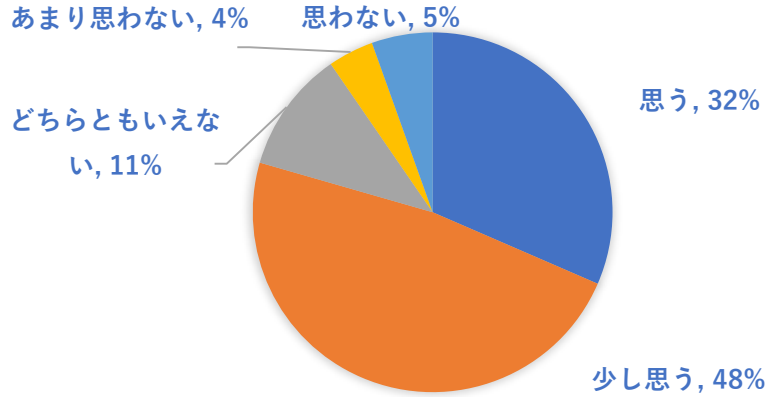
約30%

公園名	面積	主な遊具
北ノ窪公園	450㎡	複合遊具・砂場
むろくぼ公園※	370㎡	ブランコ・滑り台



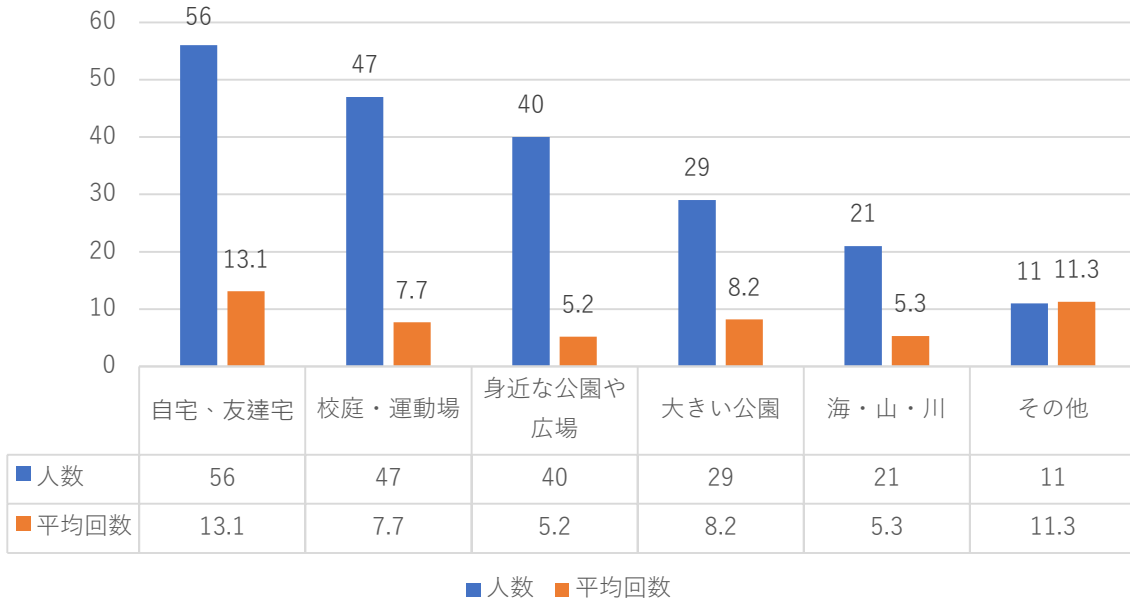
※むろくぼ公園

問1 自分が住んでいる地域は、みどりが多いと思いますか。（1つ選んでください）



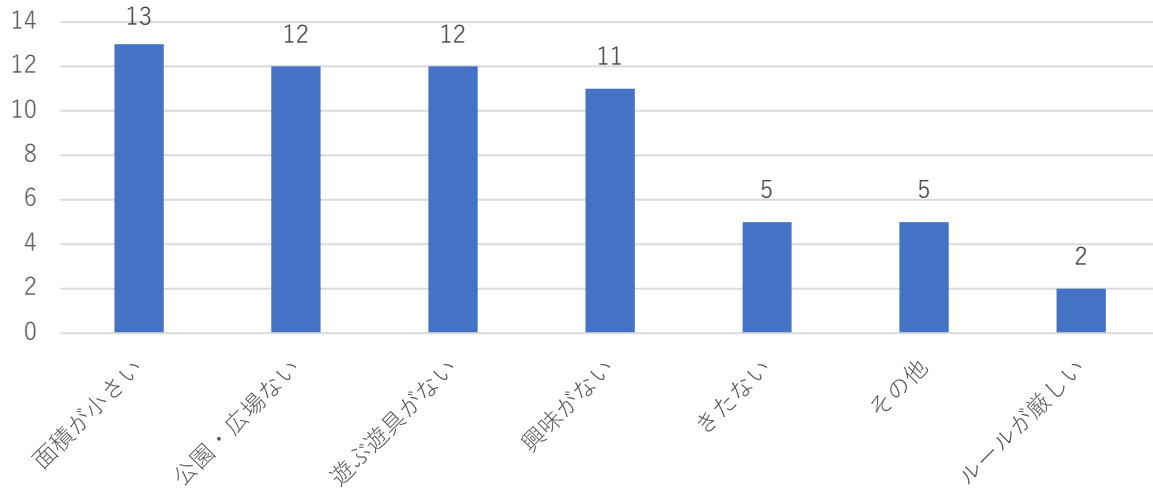
- ・ 小学校周辺は緑被率が低い地域であるが、アンケート結果においては、約8割が「みどりが多いと思う」、「みどりが多いと少し思う」と回答している。

問2 いつもどこで遊んでいますか。（複数回答可）



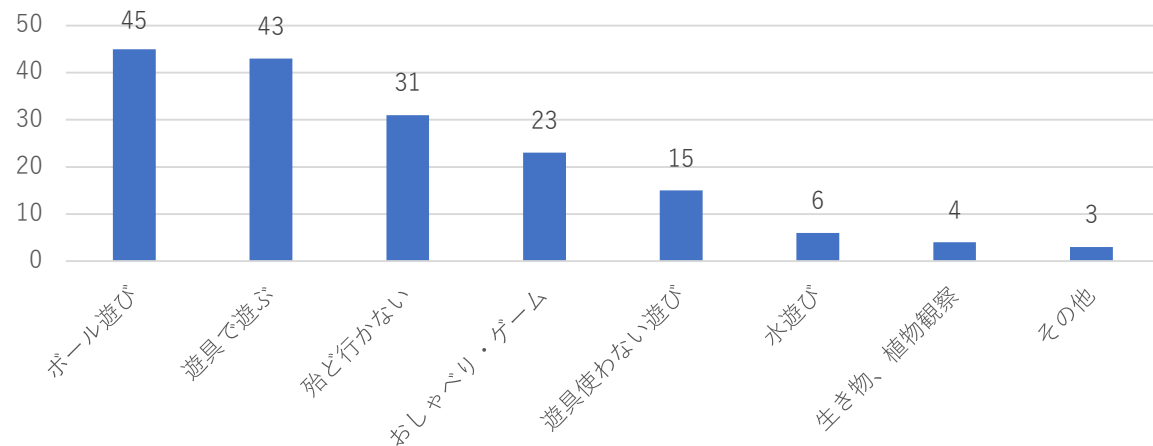
- ・ 小学校周辺（半径約1,000m）には、2つの街区公園が配置されており、最も多かったのは「自宅・友達宅」次いで「校庭・運動場」という結果でした。
- ・ 2つの街区公園は、広さ500㎡以下の公園である。
- ・ 小学校周辺に広い街区公園にがないため、「校庭・運動場」で遊ぶ子が多いと考えられる。

問3 身近な公園・広場で遊ばない理由は（複数回答可）
（問2で「身近な公園や広場」以外を選択した方・複数回答可）



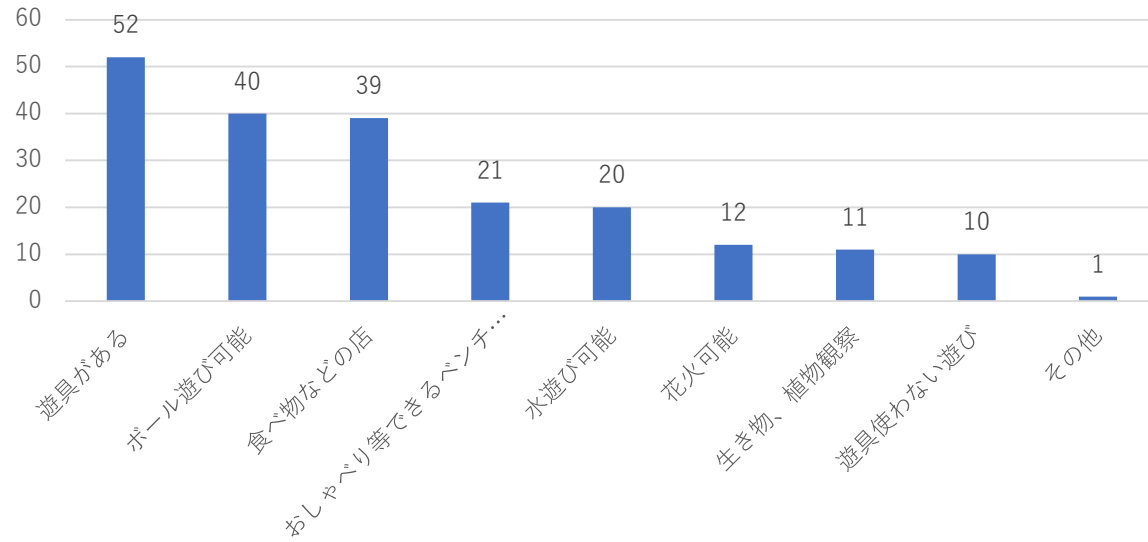
- ・「面積が小さい」と回答した方が最も多く、次いで「公園・広場がない」、「遊ぶ遊具がない」と回答した方が多かった。

問4 公園に行ったときにどんなことをしてますか（複数回答可）



- ・「ボール遊び」と回答した方が最も多く、次いで「遊具で遊ぶ」と回答した方が多かった。

問5 あると良いと思う公園は（複数回答可）



- ・「遊具がある」と回答した方が最も多く、次いで「ボール遊びが可能」という結果だった。

問 小田原の好きなところ、大切にしていきたいところ（自由記述）

○全体

- ・豊かな自然や親切な人たちがいる
- ・都会と田舎の良いとこどり
- ・たくさんの歴史、豊富な水産物などの資源
- ・虫がたくさんいるところ
- ・伝統を大切にしているところ
- ・自然を大切にしていきたい
- ・森も海もあって、自然がたくさんある所を、これからも大切にしていきたい
- ・祭やイベント多い
- ・公園がたくさんあるところ
- ・大切にしたいことは安全な地域を作ること
- ・魚が美味しい
- ・小田原は、緑が多いので自然豊かな環境を大切にしていきたい
- ・自然が豊かなところ、食べ物が豊富なところ

問 小田原が将来どのようなまちになってもらいたいのか（自由記述）

○全体

- ・人がたくさんいて賑わい、人気の観光地になってほしい
- ・使っていない土地を有効に活用してほしい
- ・みどりが多くて、動植物がいる
- ・広い公園が増えてほしい
- ・緑が多く生き物と共生できる街
- ・災害が起きても安心できるような場所になってほしい
- ・自然があって、公園とかで楽しめる
- ・ユニバーサルデザインを増やしていきたい
- ・子供が雨や暑い時でも遊べるまち
- ・森も海もあって、自然がたくさんある所を、これからも大切にしていきたい
- ・自然豊かなまち
- ・伝統文化を大切にする
- ・子どもたちがいきいきと遊べるまち
- ・環境に優しいまちになってほしい
- ・自然体験や生き物と触れ合える場所
- ・緑があふれるきれいな
- ・大切にしていきたいことは自然や植物や動物など
- ・昔ながらのものを守って欲しい

5 まとめ

(1) みどりの量について

- ・ 8割以上の方がみどりが多いと感じている。

(2) 子どもが遊んでいる場所について

- ・ 現代では外遊びが減っている中、「身近な公園や広場」と回答した方が多かった。この結果から、公園や広場は子どもの重要な遊び場となっていることがわかった。

(3) 「身近な公園や広場」で遊ばない理由について

- ・ 「遊ぶ遊具がない」という回答が一番多かった。この結果から、公園における遊具の必要性とともに、遊具が設置されている公園でも、利用者ニーズにあった遊具が必要であるということがわかった。
- ・ また、学校周辺に公園がない地域もあることから、適切な公園の再配置が必要である。

(4) 公園での過ごし方について

- ・ 「遊具で遊ぶ」という回答が一番多かった。この結果と(3)の結果からも、公園における遊具の必要性が高いということがわかった。

(5) あると良いと思う公園について

- ・ 「遊具である」と回答した方が最も多く、(3)、(4)の結果と併せ、公園における遊具の必要性が高いということがわかった。
- ・ 次いで、「食べ物などのお店」と回答した方が多かった。この結果から、これまでの公園の使い方に捉われない柔軟な使い方（キッチンカー、マルシェなど）が求められていることがわかった。